

総務社会委員会

●白馬村執行機関の付属機関の設置等に関する条例の制定について

付属機関の設置を条例でまとめ、関連条例を廃止する。

**問** その他の審議委員会などは、当該条例に入らないのか。

**答** 別の根拠法によるものは個別に条例で定めている。

**問** 実際の設置では必要事項は別に定めるのか。

**答** 細かな部分は規則で定める。

**問** 公募委員のない委員会があるが、村の姿勢は。

**答** 学識経験者に各区長が入ってもらうなどで住民意見をくみ取っている。専門的審議の必要な委員会に公募はそぐわないと考える。

▽委員多数の賛成により所管事項は可決。

●白馬村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について



▽委員全員の賛成により可決。

●一般会計補正予算(第6号)

1億8987万8千円を追加総額7億8603万円とするもの。

総務課

ふるさと納税額の伸びに合わせて、クレジット決済手数料、返礼品送料、システム委託料、ヤフー(株)への一部事業の委託料などに合計5008万8千円増額。ふるさと白馬村を応援する寄付金から基金積立金に8500万円増額。

**問** 業務委託開始の時期は。

ふるさと納税により毎年約2億円の寄附金が集まっている。返礼品として、宿泊券やリフト券、特産品やアクティビティ体験チケットなど約80品を用意しているが、それに付随する事務量も増大している。

**答** 年度内には行いたい。

**問** ヤフー(株)への土地賃賃料の見直しは。

**答** 現行は土地利用分だけだが、建物価値施設整備などを加味して委託契約が整い次第見直したい。

**問** 業務委託で地元住民の雇用は。

**答** 新たな返礼品の企画も委託する予定だが、村でのチェックは。

**答** 丸投げ体制ではない。発送品も含めチェックしていく。

住民課

みそら野区の小規模ステーション4カ所増設、どんぐり区の集積所増設1カ所に合計108万5千円増額。

**問** みそら野区に設置予定のごみ集積所は。

**答** ボックス型ステーション方式2カ所、木枠固定式ステーション方式2カ所の予定。

健康福祉課

障害者自立支援給付のサービスマン増加などで1053万円増額。児童発達支援巡回相談の回数増でスクラムネット委託料34万円増額。

教育課・子育て支援課

私立幼稚園就園補助金は、対象を4階層とし対象者数増で149万9千円増額。学校給食センター建設事業は不足額見込みを増額。南北小学校の暖房機入れ替えに合計103万7千円増額。

新給食センターの栄養士配置予定は。

**問** 県費職員のほか、村費職員の配置を考えている。

**答** 生涯学習スポーツ課

平昌冬季オリパラ開催時のパブリックビューイング設置、応援ボスター・チラシの作成など合計68万7千円増額。

▽委員全員の賛成により所管事項は可決。

●国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

43万2千円を追加し総額14億4412万2千円とするもの。平成30年度国保制度改正対応のシステム改修委託費で全額国庫補助。

▽委員全員の賛成により可決。

●安倍内閣の憲法9条の第3項に自衛隊明記を中心とする憲法改正の次期通常国会提出を行わないことを求める請願

▽委員少数の賛成により不採択。

●若い人も高齢者も安心できる年金制度を国の責任で創設するための意見書提出を要請する陳情

▽委員少数の賛成により不採択。

●日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書提出についての陳情

▽委員全員の賛成により採択。